

協 育

東根市立第三中学校

学校だより

令和元年度 第8号

(令和元年11月26日)

発行者：校長 加藤淳一

追い求めた「究める」活動 絆を深め合った文化祭



良さを生かし、心を磨き、つながり確かめ合った時間

【10月26日(土) 令和最初の文化祭】

三中生全員で力を合わせて準備してきた「しこたん文化祭」を開催しました。午前中は、「猪野沢焼き」「電子工作(ペットボトルスピーカー)」「リースづくり」「(インディアンのオジブア族に伝わる)アクセサリーづくり」「蜜蝋キャンドル」「押し花」の6講座に分かれての文化体験講座。どの講座も講師の方々の専門的な技術と温かい人柄に触れ、貴重な体験活動になりました。

午後は、各学年が「私たちの歩み」を発表する合唱劇。実感のこもった言葉や歌声に、生徒一人一人の成長が表れていました。今年度のテーマ「究める」を見事に表現できた価値ある時間になりました。心がつながり合った、カッコいい三中生の姿があふれました。

ご指導いただいたみなさま、鑑賞して下さった地域のみなさま、ありがとうございました。

◇ご協力いただいた講師の方々◇

「猪野沢焼き」	菅野 藤七	さん
「電子工作」	石井 幸司	さん
「リースづくり」	宇野ゆかり	さん
「アクセサリーづくり」	大越 佑樹	さん
「蜜蝋キャンドル」	安藤 竜二	さん
「押し花」	小町 恵	さん

お忙しい中、ありがとうございました。



世界に一つだけの猪野沢焼

劇団四季も真っ青？の演技



「予感♪」「プレゼント♪」

さすが3年生！究めたハーモニー



人間の総合力を磨く

体験・実感型の「特別授業」

【地域に支えられ「本物」に触れた時間】

本校では、生徒たちがこれからの時代をたくましく、しなやかに生活していくための力を育成するために、特色ある教育活動を実施しています。大切にしているのは、「体験活動」「本物に触れること」です。生徒たちの世界から遠くなりつつある「実体験」を、教科横断型授業や外部講師を招いた特別授業で実現しています。10月から11月にかけて、各学年の特別授業が行われ、人としての総合力を磨くことができました。

【3年生】10月4日（金）東部こども園にて保育実習に挑戦

家庭科の授業で保育について学習し、この体験をとおして、理解をさらに深めるために行っています。これまで、家族のかかわりや家族の役割などについて学ぶとともに、幼児と楽しく触れ合う遊び方を考えたり、幼児向けの遊具を作ったりしながら準備をすすめてきました。幼児たちの笑顔に触れ、「いのちのつながりや無償の愛」を感じ取ることができました。将来、今受けている愛情と同じ愛情を返しながら生きるという心構えにもつながったように感じます。



【2年生】11月6日（水）特別養護老人ホーム「白水荘」訪問

東郷小・高崎小と協力して実施した空き缶回収の収益を活用して、白水荘さんに車椅子や介護用品をプレゼントする取り組みを継続しています。今回、生徒たちは入居しているみなさんの前で「自分らしく」「翼をください」など5曲の歌を披露しました。「ふるさと」はおじいちゃん、おばあちゃんたちと一緒に歌いました。「じよんだ〜」「サンキュー！」という声上がり、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。お互いが心を豊かにできる取り組みとして、ずっとつながっていきたいと考えています。



【1年生】10月24日（木）家庭科調理実習「魚の授業」に挑戦

山形丸魚さんと東根市内鮮魚店主のみなさんの全面的なご支援で、今年が4回目になります。高級アジを使ってメンチカツを作りました。魚の三枚おろしは、ほぼ全員が初体験でしたが丁寧に教えていただき、おいしい料理が完成しました。体験を通して、食べ物たくさんの人の手があって私たちに届くことや、他の生き物の「いのち」をいただいて、私たちの「いのち」がつながっているのだということを実感する場となりました。技能が高まるだけでなく、食への感謝についても考えることができました。

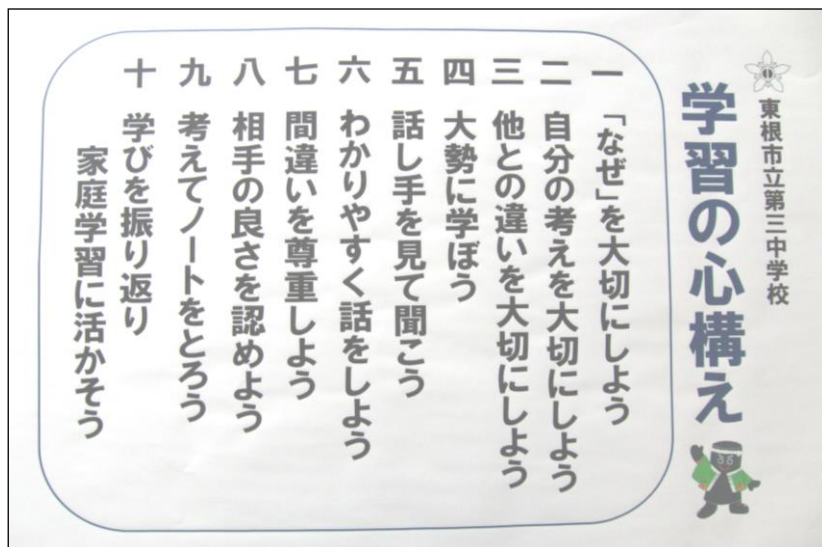


さくらんぼテレビで放映されました。

幸せをつかむため 授業を大事に 「学習の心構え」と「学びの振り返り」

【授業を大事に・・・「一日の私の学び」を振り返って家庭学習とつなげる取り組み】

10月1日の校長講話で時間をいただき、何事も「構え」をもつことの大切さを話しました。部活動などを例にとっても、準備ができていのかどうかで結果が違ってきます。確かな力をつけるために、将来の幸せにつながるために、学習や授業にも「構え・準備」が必要です。私の30年間の教員生活の中で、「これだ!」と思う右の心構え十か条を伝えました。この



ことを実際に意識しながら学びを積み重ねた「過去の生徒たち」のコメントも紹介しました。講話のあと、3年生の感想には、次のような言葉がつづられていました（抜粋）。

- ◇「間違えたら恥ずかしいな、いやだな。」と感じてしまいます。ですが、自分が間違っているとしても、そこから多くのことを学べるチャンスだと、ポジティブに考えることにしました。
- ◇学びを深めるために、まずは自分の考えをちゃんともつべきなんだと思います。そして、他の考えとの違いは、どこから生まれてくるのかを考えるべきだと思います。
- ◇今では、黒板に書いてあるもだけでなく、先生が話したことも書くようになり、復習に活かすようにしています。
- ◇この大切な10個は、「授業を始める前から終わった後の流れ」だと思います。

この「学習の心構え」を各教室に掲示し、重点化や焦点化する取り組みをとおして、意識化を図っているところです。

また、終わりの会の10分間を使って、一人一人が一日の学習を振り返る取り組みを続けています。今日一日の授業で、何を学び何が理解できたのか。そして、理解不十分なところは何かをまとめ、そのことを家庭学習につなげる取り組みを継続しています。徐々に振り返りの質が高まってきている手ごたえを感じています。

私たち三中職員は、「授業で確かな力を・授業で集団づくりを・授業で夢を」という学校経営の柱をふまえ、今後もより質の高い授業、より質の高い学習環境づくりに力を尽くしてまいります。

「終わりの会：振り返り」の様子



【後期 生徒会役員決定】 「新しいリーダー・勇者たちに大きな期待！」

◆執行部・事務局

会 長 : 岡田 陽詩 (ひなた) さん
副会長 : 小野 瑠奈 (るな) さん
副会長 : 菅原 結衣 (ゆい) さん
事務局員 : 名和 拓海 (たくみ) くん
事務局員 : 名和 樹 (たつき) くん
応援団長 : 内田尚太郎

◆専門委員長

生 活 : 大泉 心月 (みつき) さん
学 芸 : 大江 健琉 (たける) くん
報 道 : 菅原 蘭寿 (らんじゅ) さん
保 健 : 滝口 紗代 (さよ) さん
給 食 : 川俣 蓮花 (れんか) さん
学 級 : 安達 里那 (りな) さん

(しょうたろう) くん

12月の予定等

【保護者のみなさまへ】お忙しい中恐縮ですが、16日から
の三者面談へのご協力、よろしくお願いいたします。

日	曜	行 事 等	給食	部活	下校	
1	日			◆	各部ごと	
2	月		○	○	18:00	
3	火	朝会（校長講話）	○	○	18:00	
4	水	2年：和菓子授業 専門委員会 ※部活動なし	○	なし	16:50	
5	木	※学校集金振替日	○	○	18:00	
6	金		○	○	18:00	
7	土			◆	各部ごと	
8	日			◆	各部ごと	
9	月	全校集会（感想発表） 職員会議 ※部活動なし	○	なし	15:35	
10	火		○	○	18:00	
11	水	※部活動なし	○	なし	16:05	
12	木		○	○	18:00	
13	金	「EPディ（エンパワーメント充電ディ）」 ⇒良さを伸ばす日・引き出す日・まかせる日 ※4時間授業 校務分掌部会 ※部活動なし	○	なし	14:20	
14	土			◆	各部ごと	
15	日			◆	各部ごと	
16	月	三者面談 自己生活アンケート実施	○	○	17:00	
17	火	三者面談	○	○	17:00	
18	水	三者面談（※東郷小面談）学校保健委員会 ※部活動なし	○	なし	15:10	
19	木	三者面談（※東郷小面談）	○	○	17:00	
20	金	三者面談（※高崎小面談）	○	○	17:00	
21	土			◆	各部ごと	
22	日			◆	各部ごと	
23	月	三者面談（※高崎小面談）	○	○	17:00	
24	火	入試激励会・入試応援（東部こども園児参加）	○	○	18:00	
25	水	2学期終業式・反省職員会議	○	なし	15:15	
26	木	年末休業 数学チャレンジカップ		◆	各部ごと	
27	金	年末休業	命を守るため、冬期間の危険箇所 などありましたら、ご一報いただ けると幸いです。 【TEL 44－2120】		◆	各部ごと
28	土	年末休業			◆	各部ごと
29	日	学校閉庁日（職員不在）			なし	
30	月	学校閉庁日（職員不在）			なし	
31	火	学校閉庁日（職員不在）		なし		